バセドウ病 04

アイソトープ治療を受ける方へ

カプセルを1回飲むだけの治療です。外来で終わり、入院は要りません。効果はゆっくり出ます。

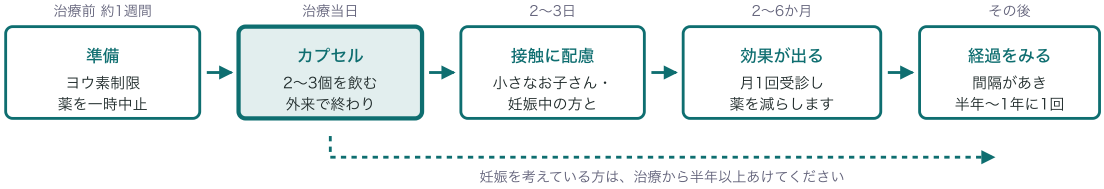
Q どんな治療ですか

放射性ヨウ素の入った**小さなカプセルを飲む**治療です。機械で外から照射するのではありません。

飲んだヨウ素は**甲状腺にだけ集まり**、働きすぎている細胞を減らします。残りは尿として出ていくため、**ほかの臓器にはほとんど影響しません**。

60年以上前からある治療で、**がんや白血病が増えることはない**と確かめられています。髪が抜けることもありません。

Q 治療の流れ



準備から効果が出るまで数か月かかります。当日そのものは外来で終わります。

Q 治療の前にお願いすること

薬の効きを最大にするための準備です。どちらも一時的なものです。

- **ヨウ素制限** — カプセルを飲む日をはさんで**1週間ほど**、昆布などの海藻類と昆布だしを控えます
- **抗甲状腺薬を一時中止** — 症状が出る場合は、和らげる薬をお出しします

Q 治療のあと気をつけること

2〜3日のあいだ、小さなお子さんや妊娠中の方と長時間ふれあうことを控えてください。**会ってはいけないということではありません。** かぜのときにマスクをするのと同じ、気づかいの範囲です。

同居されているご家族の健康に影響が出ることはありません。

Q 効果はいつ出ますか

2〜3か月から半年ほどかけて、ゆっくり下がってきます。 その間は月1回ほど受診し、値をみながら今の薬を減らしていきます。

のどの腫れも小さくなります。腫れが大きい場合は、**治療を複数回おこなうことがあります**。

時間がたつと**甲状腺の働きが弱くなる方が多くいます**。これは治療がうまくいった結果です。その場合は甲状腺ホルモンの薬で補います。**足りない分を補うだけの薬なので副作用の心配は少なく、通院の回数はむしろ減ります。**

出典：日本甲状腺学会 バセドウ病アイソトープ治療Q&A／同 バセドウ病治療ガイドライン2019（南江堂）

診療目的での複製は自由に行えます。